



被災地への支援物資募集

東日本大震災から3年が過ぎました。報道などで伝えられる被災地の様子も減ってきているように思いますが、そんな中、広島県出身の仙台市民として広島と被災地の橋渡し役をされているみやぎ広島県人会の坂上 満さんから、被災地支援の活動などを随時お知らせいただいております。今回は仮設住宅ごとに支援物資のアンケートを取られ、現在要望されている支援物資のご協力依頼をお受けしました。

- <送付先> 気仙沼市～福島県新地町の仮設住宅など
- <送付方法> 事前に「内容・量（段ボール〇〇箱）」をご連絡いただければ、送り先を調整させていただきます。送料のご負担もお願いいたします。
- <問合せ先> 東区社会福祉協議会 TEL：(082)263-8443/FAX：(082)264-9254

- 春～夏用衣類（老若男女）
 - カーディガン・Tシャツ・パジャマ・ジャージ
 - ※新品または良品（洗濯済みで程度の良い衣類）、古着不可
 - 下着・肌着・靴下 ※新品のみ
- 食品類
 - 精米、各種調味料、味噌汁、レトルト食品、ラーメン（カップ・袋）、缶詰、味付け海苔、焼き海苔、お茶、コーヒー、お菓子など
- 寝具・生活用品他
 - タオル、バスタオル、タオルケット、シーツ、おむつ（子ども～大人）、スニーカー、雑巾、長靴、軍手など
- 日用消耗品
 - 洗剤（台所、洗濯）、シャンプー、石鹸、ゴム手袋、ティッシュペーパー・トイレットペーパーなど
- 趣味
 - 毛糸（アクリル）、生地、手芸品関連など
- スポーツ用品
 - バドミントン、ゲートボール、テントなど

被災地でのボランティア活動などについて紹介されています。

★坂上満のみちのく発 <http://yaplog.jp/mitinokunosiki>



職員異動のご挨拶

はじめまして。この4月から東区社会福祉協議会（社協）で主にボランティアと障害関係、ガイドヘルパーの担当として働かせていただいております寺藤大輔です。

今までは児童施設、高齢者施設で勤務していましたので、社協での勤務内容ははじめてのことばかりで、皆さまに迷惑をかけることがないように、今後も精一杯努力していきたいと思っております。

至らぬことも多々あると思っておりますので、ご指導の程よろしく申し上げます。

東区社会福祉協議会 寺藤 大輔

「この人と出会えて良かったと思われるような人でありたい」と東区社協に配属になり3年間が過ぎました。果たしてその結果はどうだったか分かりませんが、私にとって東区社協での3年間は何事にも代え難い出会いと経験の連続でした。

ボランティアさんや地域の方々、そして出会った全ての方々、本当にお世話になりました。ありがとうございました。この度、広島市社協の福祉課地域福祉係に異動になりました。

追伸：次の仕事で東区にお邪魔することもあると思っておりますので出会ったときに「誰？」なんていう反応はやめてください。泣いてしまいますから。

広島市社会福祉協議会 福祉課 地域福祉係 村木 一雄

東区ボランティア活動情報紙

みちしお



平成25年5月155号

<編集・発行>

社会福祉法人 広島市東区社会福祉協議会
東区ボランティアセンター

〒732-8510 広島市東区東蟹屋町9-34

東区総合福祉センター4階

TEL (082)263-8443

FAX (082)264-9254

E-mail: higashi@shakyohiroshima-city.or.jp

<http://www.shakyo-hiroshima.jp/higashi/>

ボランティアをしている方には、これからの活動のヒントになるかも！
「ボランティアをやってみたいなあ〜」と思っている方には、活動のきっかけになるかも！
まずは色々な講座を受けてみませんか？



ボランティア♪イントロ講座♪

申込受付中！

「東北支援ボランティア体験談」

福島県南相馬市仮設住宅「土日お茶会サロン」に参加したボランティアさんからの体験報告

日時：平成25年6月3日（月）10:00～11:00

発表者：東区タイムボランティアふれあい 川崎 慶子さん

会場：東区総合福祉センター 4階 ボランティア研修室

共催：東区タイムボランティアふれあい、東区社会福祉協議会

<今後の予定>

★9/2 『認知症サポーター養成講座』

★H26.1/20 『笑いヨガ』

★3/3 『相続・成年後見人について』



東区てんこもり講座(前期)

①「季節の折り紙 Part2」

～バラとダックスフンドの箸置き～

日時：平成25年6月28日（金）10:00～12:00

講師：ゆいまーる 岡田征子さん、向井文子さん

会場：東区総合福祉センター 3階 大会議室

定員：先着40名

②「座・神楽サイズ」

～神楽でエクササイズ～

日時：平成25年7月19日（金）10:00～12:00

講師：NPO法人 コーチズ

会場：東区総合福祉センター 3階 大会議室

定員：先着50名

共催：東区ボランティアグループ連絡会
東区社会福祉協議会



てんこもり講座は
6月3日（月）から
申込受付開始！

<後期の予定>

★8/27（火）10:00～12:00

「身近な応急処置」

～いざという時に備えて～

★9/27（金）10:00～12:00

「指編みマフラー」

～道具いらずの編み物チャレンジ～



広島市こども療育センター **二葉園**
ボランティア募集

二葉園とは、広島市こども療育センター内（東区光町）にある就学前の肢体不自由の子どもが親子通園をしている施設です。専門的な支援を基本に、子どもたちの成長を促す遊びや生活づくりを日々行っています。そんな子どもたちを理解し、成長を見守ってくださるボランティアさんを募集しています。

受講者募集 **ボランティアセミナー受講者募集中!**

～障がいのある子ども達とあそんで学ぼう～

“障がい”ってなんだか難しそう…って思いませんか？そんな不安は、子どもたちの笑顔が吹き飛ばしてくれます。障がいの基礎知識から個別の関わり方まで少人数で学べます。楽しく、深～く学べる講座を受講してみませんか？参加費は無料です。

日 時：6/11（火）・11/28（木） 9:30～12:00 ※1回のみ参加でも可能です
会 場：東区総合福祉センター 3階 大会議室3
内 容：二葉園の紹介・子どもたちとの交流など
申込〆切：開催日の前日午前中まで

ボランティア募集 **プールボランティア募集!**

～障がいのある子どもに水泳の楽しさを～

肢体不自由児にとって、陸の上ではなかなか経験しにくい全身運動を、プールに入って水の浮力を利用して体験することができます。また、友だちや大人と楽しく遊び、人との関係が豊かに広がっていくことを目的に取り組んでいます。

事情により保護者がプールに入れない場合に、子どもさんと一緒にプールに入って活動支援をしてくださるボランティアさんを募集しています。

場 所：広島市心身障害者福祉センター プール（東区光町）
日 時：毎週金曜日 10:00～11:30（月1回でも可）
持参品：水着など

<申込・問合せ先>
広島市こども療育センター
二葉園
TEL：(082)263-0683
（内線 521）
担当：安藤

お知らせ 一般財団法人 **松翁会**
～平成25年度 社会福祉助成金～

<助成対象>
原則として法人・団体（対象外：個人、営利法人等）
<対象案件>
①障がい者の福祉向上案件、難病案件、虐待防止案件
②明確な企画に基づく事業で具体的な計画を持つこと。
③推進体制が確立しており、自己資金の調達の努力をしていること。
④先駆的、開発的の事業を優先する。
⑤過去3年間松翁会から助成を受けていないこと。
⑥研究助成は対象外。
<助成金額>
応募最低額 10万円（1件当たり原則 60万円限度）

<申込締切>
平成 25 年 7 月 末 日
<問合せ先>
(財)松翁会 事務局
社会福祉事業部助成係
〒104-0031
東京都中央区京橋 1-3-1
八重洲口大栄ビル4階
TEL:(03)3201-3225

ひろしま菓子博2013
「スイーツボランティア」

明治 44 年に東京での開催以来、全国各地で開かれ、今年で 25 回目となる国内最大級の菓子の祭典、全国菓子大博覧会（ひろしま菓子博）が開催されました。広島では大正 10 年に当時の広島県立商品陳列所（現在の原爆ドーム）で開催された第4回菓子飴大品評会以来 92 年ぶりとなりました。4/19～5/12 までの 24 日間で来場者は目標の 80 万人を上回る約 80 万 7 千人に達しました。



取材した 5/10 はあいにくの雨にも関わらず、すごい入出。90 分待ちのブースもあり、平日でも大賑わいでした。

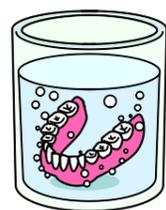
この全国規模のイベントを成功させるため、昨年秋から広島市社会福祉協議会を通じて各区社協へボランティア協力の依頼があり、東区からも 14 名の方が延 37 日間活動されました。

内容は巡回による会場案内や車いす、ベビーカーの貸出などが主な活動でした。4/18 には内覧会があり、参加されたボランティアさんは、「会場を把握してお客様にスムーズな案内ができるように！」との心構えで色々なブースを研究されたそうです。連日の大混雑の中、このようなボランティアの皆さんの温かいおもてなしの気持ちや笑顔は来場者の方々を和ませたのではないのでしょうか。多くのボランティアさんのご協力が目標を上回る来場者数にもつながったのかもしれないね。

その一方、電動車いすの乗り入れやベビーカー使用制限について運営の在り方など課題もあったようですが、次回、2017 年 津市での開催に活かせるといいですね。



笑顔で温かいおもてなし中。たくさんのボランティアさんが運営を支えました。



その入れ歯…捨てないで!

～難病患者およびユニセフ支援のための入れ歯リサイクル事業～

入れ歯には金属のクラスプ（歯にかけるバネ）がついていますが、そのクラスプには貴重な貴金属が含まれています。この金属を集めてリサイクルし、その益金により難病患者・家族への支援やユニセフをととして世界の子どもたちを救うことができます。換金した 30%が全国難病者支援、40%が広島難病団体連絡協議会、30%がユニセフへ寄付されます。

<回収できるもの>
貴金属が使用されているもの

不要になった入れ歯（洗浄済み）、メガネ、時計、万年筆、ボールペン、携帯電話、貴金属の装飾品など

※ 広島難病団体連絡協議会への協力として、近日中に東区ボランティアセンターに、回収ボックスを設置する予定です。